



## 大原法律専門学校に対する災害研究授業



自衛隊東京地方協力本部港出張所（所長 濱田3陸佐）は、1月11日、2月7日及び8日に千代田区に所在する大原法律専門学校で実施された災害研究授業に参加し、防災講話及び学生研究に関する指導・評価を実施した。

本授業は、就業後求められる実践力を身につけることを目的としており、当初、所長による防災講話で、能登半島地震に伴う自衛隊の災害派遣の概要をはじめ災害派遣のしくみ、具体的な災害事例と自衛隊の行動、今後予期される大規模災害及び自助・共助・公助の考え方について説明した。学生研究課題は10個のテーマを付与し、東日本大震災等の各種災害の概要、その際に発生した問題点とその対策について「自助・共助・公助」の観点からまとめよう指示した。学生研究課題は、4～8名のグループ作業として実施。1カ月後の発表では、聴講者に対し説得力あるプレゼンが数多くあり、集大成の授業にふさわしい内容であった。研究課題に取り組んだ学生からは、「各災害において、自助・共助・公助の重要性について再認識した」、「限られた時間の中で、聴講者に理解させる難しさを痛感した」などの感想が聞かれた。

港出張所は、引き続き災害派遣における自衛隊の行動や防災意識の醸成を図るとともに防衛省・自衛隊の理解を促進し、人材の確保に取り組んでいくとしている。



## インターネットラジオで自衛隊をPR



自衛隊東京地方協力本部北地域事務所（所長 白岩1陸尉）は2月6日、インターネットラジオ（渋谷クロスFM）の番組「LIFE WITH MUSIC」に出演し、幅広い年齢層に自衛隊のPRを発信した。

今回の出演は、前回3年前前に出演して以降、コロナ禍の影響により延期になっていたもので、陸上自衛隊中央音楽隊所属の歌姫、鶴真衣3曹をゲストに迎え、音楽の道を志したきっかけ、自衛隊入隊の理由や中央音楽隊の役割などについて語った。

パーソナリティーの越野充博氏は、日頃から北地域事務所の各種イベント時に出演するブースに激励に訪れるなど、北地域事務所の広報活動にご理解をいただいている。

番組は、越野氏と鶴3曹との軽快なトークだけでなく、北地域事務所のHP内容についてや、広報官である榎本2陸曹が各種採用説明会の案内を実施するなど、あっという間に25分間の収録を終えた。

北地域事務所は、イベントにおける出展のほか、各種メディアを通じて募集広報活動を推進していくとしている。

## 入隊予定者等らが入間基地を見学



自衛隊東京地方協力本部新小岩募集案内所（所長 藤野1陸尉）は2月15日、入隊予定者等15名に対し、入隊意欲の向上、入隊への不安の払拭及び自衛隊への理解を深めることを目的として航空自衛隊入間基地見学を実施した。

当日は、C-12輸送機の機体見学をはじめ、T-4中等練習機の機体見学、体験喫食等、貴重な体験ができた。特に、C-12輸送機の見学においてはパイロットの詳細な説明のもと機体をくまなく見学し、参加者からの質問が途切れることなく興味津々な様子うかがえ、終始和やかな雰囲気で見学を終えた。

参加者からは、「入隊に向けて少し不安があったが、皆優しく親切で入隊への不安が解消されました」「現役パイロットの方と触れ合えて自衛隊を目指す気持ちが高まりました」との感想が聞かれ、見学を通じ入隊への不安の払拭及び自衛隊への理解を深めることができた様子であった。

新小岩募集案内所は今後も所員一丸となり、部隊等と連携しながら、防衛省・自衛隊に対する理解と関心を深め、入隊者獲得のための努力を惜しまないよう取り組む。